

第118回不正対策研究部会・第35回不正対策勉強会

開催：	平成28年4月15日（金）午後1時～午後5時 PCSA会議室にて		
出席人数：	正部員10名、正会員企業オブザーバー1名、日遊協参加者3名、同友会参加者1名、メーカー参加者1名、講師1名、合計15名		
出席者リスト：	講師		部会 勉強
	高石 隆一 様	有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス	出 出
	リーダー		
	松本 浩	株式会社ヒカリシステム	出 出
	サブリーダー		
	市川 忍	株式会社ダイナム	出 出
	正部員		
	寺島 宗幸	株式会社ニラク	出 出
	大野 卓生	夢コーポレーション株式会社	出
	梅野 唯行	株式会社合田観光商事	出 出
	上野 誠	株式会社ヒカリシステム	出 出
	渡邊 雅也	株式会社アメニティーズ（アメニティーズ）	出 出
	徳永 正宣	株式会社チアエンタープライズ	出 出
	山本 譲	株式会社三永	出 出
	正会員オブザーバー		
	磯本 一	株式会社キョウサン	出 出
	一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協） 参加者		
	3名	株式会社マルハン	出 出
	1名	株式会社アプリイ	出 出
	一般社団法人日本遊技産業経営者同友会（同友会） 参加者		
	1名	株式会社エムズ・ユー	出
	遊技機メーカー 参加者		
	大庭 義樹 様	株式会社ユニバーサルエンターテインメント	出
討議事項：	1) ゴト被害アンケート 3月について		
	ARTゴト、クレマン、持ち込み、磁石ゴト、電波ゴト、傾斜ゴトなどで、		
	被害件数106件、被害額¥2,461,110-、警察への通報回数が8件、被害届申請が		
	6件、被害届受理が1件となっている。3月下旬に大量のゴト事案が発生しており		
	被害額がふくれあがった。また、電波ゴトで島を挟んだ向こう側のセンサーが		
	警報を発報した事例はあったが実被害はなかった。糸付き玉や大玉、		
	透明玉が発見されローテクゴトにも警戒が必要と周知された。レート異なる メダルの色を同色にした所、店舗内での持ち込みが激増した事例もあった。		

討議事項：	2) 最新ゴト情報について
	仕込まれたゴト器具にGPS（全地球測位システム：人工衛星を利用して
	所在を正確に割り出す装置）が含まれている案件が発覚した。GPSの利用は
	以前から危惧されていたが、実際に使われた案件は初めてだった。
	また、不正基板の鑑定依頼が最近増加しているとも伺った。
	3) 拡大部会 in 長野について
	ストアコンパリゾン候補の店舗、移動手段、地元企業の招待等に関して 検討した。
第35回不正対策勉強会	
討議事項：	講師：有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 代表取締役 高石 隆一 様
	1. アナザーゴッドハーデス ～不正サブ中継基板の分解懸賞～
	2. アナザーゴッドハーデス ～AT誘発セルゴト～
	3. パチスロ北斗の拳 ～変化するゴト手口～
	①セルゴトの変化
	②電磁波ゴトの変化
	4. CRAへブンブリッジ ～傾斜変更ゴト～
	5. 仕込み事案 ～GPSが使用される～
	6. 沖ドキ！ ～不正品の仕込み事案～
	7. その他の最近発生しているゴト
次回開催	
平成28年5月27日（金）	
第119回不正対策研究部会	
午後1時～3時	
PCSA会議室にて	